

◆調査日：5月31日（土）

1 調査箇所 ニース市トラムの現地調査

2 ニース市トラムの概要

○ ニース市のトラムは、2007年11月24日（土）に開業した。

○ 現在の路線は北部から中心街を通過して東部までのおよそ8.7km。チケットは1枚1ユーロである。



※ トラムの乗車券

○ 新技術を駆使したこの新しいトラムは、マセナ広場を始めとする中心街では景観保護のためケーブルなしで走行している

○ フランスでは自動車通行量を制限するため、近年トラムの復活が増えてきており、パリはもちろんのこと、ストラスブール、ナント、リヨン、マルセイユそしてボルドー、カンヌやオルレアンなどより小さな町にもトラムが走っている。

○ ニースでは最後のトラムが姿を消したのが1953年で、今回54年ぶりの復活となった。

○ トラムは、早朝から深夜まで走行しており、また7分間隔で発着するなど、利便性に優れていることから、ニース市民の貴重な足となっている。



- また、ニース市民の利用状況、交通渋滞の緩和、大気汚染の低減といった観点から効果が上がっていることから、ニース市はさらに、トラムの路線を増やすことを計画している。



※ 景観保護のため、パンタグラフを下げてマセナ広場を走行するトラム路面は、緑化のための芝生が植栽されている





※ 市街地でパンタグラフを上げて走行するトラム



※ トラムの路線図



※ ترامの駅



※ ترامの自動券売機



※ 早朝のニース市
市が道路の清掃を行っ
ている。